

平成26年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート

墨 江 学 校

児童数

116

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.70	21.09	28.88	39.54	39.33	9.50	152.53	23.75	51.60
大阪市	16.40	19.12	32.13	38.73	48.11	9.39	148.92	23.02	52.31
全国	16.55	19.56	32.87	41.61	51.67	9.38	151.70	22.90	53.91
女子	15.52	18.65	32.51	38.36	29.86	9.54	148.62	12.62	52.40
大阪市	16.13	17.84	36.73	36.72	36.72	9.65	142.22	14.03	53.52
全国	16.09	18.26	37.21	39.36	40.29	9.64	144.76	13.90	55.01

結果の概要

体力合計点をみると、男子・女子ともに大阪市、全国平均を下回った。種目別にみると、男子は8種目中5種目(握力・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走)、女子も8種目中5種目(握力・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・ソフトボール投げ)でそれぞれ全国平均を下回った。特に、男子・女子とも「20mシャトルラン」「長座体前屈」は、全国・大阪市平均に比べるとその差が顕著であった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

- 男子は、女子に比べ運動・スポーツに対する意識が低いと言える。特に運動やスポーツが「好き」「得意」、「体育の授業が楽しい」とする回答が、全国・大阪市平均をいずれも下回っている。女子は、「運動やスポーツが得意」は、全国・大阪市平均を下回っているものの「運動やスポーツが好き」「体育の授業は楽しい」とする回答が、全国・大阪市平均を上回る結果である。
- 男子・女子とも、体育の授業についてサッカーなどボールを使うゲームを好む傾向はあるが、体づくりの運動や器械運動、水泳などは、「できた」「楽しかった」とする回答の割合が、大阪市・全国平均を下回っている。
- 「オリンピック・パラリンピックを日本で行うことになりました、あなたの今の気持ちは?」の質問に対し、男子・女子とも「試合を見に行ってみたい」とする回答が、全国・大阪市平均よりかなり低くなっている。
- 運動・スポーツの楽しさを実感させるための授業づくりを追究していく。